

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 6月 29日
住 所 埼玉県川口市新堀1047-1
県内企業等の名称 株式会社H.A.S
代表者役職 氏名 代表取締役 蓮沼 綾仁

株式会社H.A.S はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、フィロソフィーとして掲げている、「人と企業をアシストし、社会に貢献し続ける企業」になる為、日々努力を続けております。この考え方は、持続可能な開発目標SDGsに寄り添っていると思えます。社員や、その家族、皆で、活動に取り組むことで、ゴールを目指し、達成して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	≪3Rの推進≫ペーパーレス化を推進し、資源等の削減をするにあたり、電子クラウドサービスや、オンラインストレージサービスを利用する。又、資源を利用する際は、100%再生紙を使用する。 現状値(2021年→実績111,660枚)	<2030年に向けた指標> 80%削減→22,332枚 <取組開始3年後に向けた指標> 50%削減→55,830枚
社会	≪社会貢献活動≫街の美化活動を会社で取り組んで行く。 現状値(2021年→実績 2回/年/1人)	<2030年に向けた指標> 72回/年/6人 <取組開始3年後に向けた指標> 36回/年/3人
経済	≪内部管理体制≫年次有給休暇の取得をすることで、考える・学ぶ・行動する時間を作ることで、意欲的にチャレンジ出来る環境を作り、成果を出すことで、世の中に貢献できるようにする。 現状値(2020年度 年次有給休暇消化率30%)	<2030年に向けた指標> 消化率→100% <取組開始3年後に向けた指標> 消化率→60%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。